末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

ご使用上の注意とメンテナンスについて

- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず増締めをしてください。
- 湯気が当たる場所での使用は避けてください。サビの原因となります。
- 水に濡れた時は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- この組立・取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
- こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めの点検と修理（有償）を弊社にご用命ください。

お手入れについて

日常のお手入れ

- 樹脂部のお手入れ
  日常のお手入れは硬く絞った柔らかい布などで、こまめに拭いてください。
  著しく汚れた場合は、うすめた中性洗剤で拭き取り洗剤が残らないように水拭きした後、乾いたやわらかい布で乾拭きしてください。
- 布クッション部のお手入れ
  布部をはたいた後、電気掃除機でほこりを吸い取ってください。

お手入れの際のご注意

- 市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で変色などがないことを確認してからご利用ください。

著しく汚れた場合のお手入れ

- 柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液（1～3%）に濡らし、堅く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

主な材質と表面仕上げ

部位		主な材質	表面仕上
構造部材	背シェル	ポリアミド	―
	座シェル	ポリプロピレン	―
	脚	アルミダイキャスト	ポリッシュ
	支基	スチール	塗装
座昇降機構		ガススプリング	―
張り材	背	ポリエステル100%	―
	座	ポリエステル100%	―
クッション材	座	モールドウレタン	―

※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行う場合もありますのでご了承ください。

製品番号とJOIFAラベル

本製品には製品番号などを記載したJOIFAラベルが座裏に貼ってあります。お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。

保証の明細

1）保証項目

保証期間は、ご購入の日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗
2年保証	機　能	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前・昇降機構などの故障
3年保証	構造部材	強度・構造体に係わる破損

※1 保証期間中の製品不具合については、製品又は部品の交換にて対応させていただきます。

※2 保証期間経過後の修理は有料にて承ります。（保証期間終了後の点検・修理責任は製品を所有される方にあります）

※3 保証期間内でも、次の場合は有料となります。
- 火災、天災による損傷の場合。
- 使用上の誤りや改造などお客様の責任に帰すると認められた場合。

※4 保証は、通常のお手入れやメンテナンスが行なわれていることが前提となります。

2）修理用部品の保有期間について

- 製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

アフターサービスについて（有料）

保証期間終了後も修理により、機能が維持できる場合は有料にて修理を承っています。早めの点検と修理をご用命ください。
アフターサービス・メンテナンス契約などについてのお問合せは

（株）オカムラサポートアンドサービス　フリーダイヤル 0120-448-105

不要製品の引き取りについて（有料）

不要になった本製品などのお引き取りをご希望の場合は、適正な処理を行なう有料の廃棄物運搬業者と廃棄物処理業者をご紹介いたします。弊社担当窓口までご連絡ください。回収した製品は、適正にリサイクルされます。また、お客様にて廃棄処分する場合は、リサイクルへの配慮と、環境への影響を最小限に抑える工夫をしていただきますようお願いいたします。

ViLLAGE
株式会社 岡村製作所　インテリア製品担当
ホームページアドレス　http://www.okamura.co.jp
お問い合わせ・ご相談は◎お客様サービスセンターへ
フリーダイヤル 0120-81-9060
月曜～金曜（祝祭日を除く）9：00AM～17：20PM

G97429
2012-07

ViLLAGE

VCM1チェア
肘なし ●8VCM1A
可動肘付き ●8VCM1B
固定肘付き ●8VCM1C

組立・取扱説明書

このたびはビラージュ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この説明書は正しくお使いいただくためのガイドブックです。組み立てる前に必ずこの説明書をよくお読みいただき、正しく組み立ててください。また常にこの説明書を手元におかれてご使用されることをお薦めします。

安全にお使いいただくために （必ずお守りください）

⚠注意　この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

⚠ご注意

この製品を事務用以外の目的で使用することはご遠慮ください。

- 踏み台や運搬具として使用しないでください。
- 椅子の上で立ち上がったり、座面の前縁部に腰掛けたりしないでください。
- 座面以外に腰掛けないでください。

可動部分・スキマには、指や手を入れないでください。

Pタイルの床の場合のご注意

- タイルの床では、ナイロンキャスターは滑り過ぎて転倒する恐れがありますので、別売りのウレタンキャスターをご使用ください。
- ナイロンキャスターはじゅうたん、カーペットの床に適しています。

分解・修理はしないでください。

- お客様での分解・修理は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。
- ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

改造はしないでください。故障や事故の原因となります。

- お客様による改造は、故障の原因となります。
  又、その場合の責任は弊社として負いかねます。
- 改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

設置の際のお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

屋内でのご使用をお願いいたします。

- 屋外や水のかかるところ等では、サビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因になりますので避けてください。

直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので避けてください。

- 窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

ストーブ・エアコンなどの熱が直接当たる場所は、変形や変色の原因になりますので避けてください。

適切な換気の励行に関するお願い

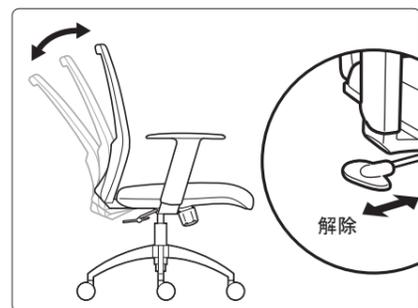
- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにしてください。

各部の名称とご使用方法

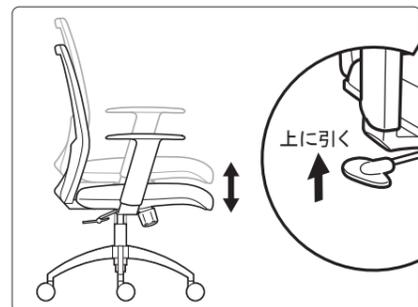
①リクライニング固定／解除

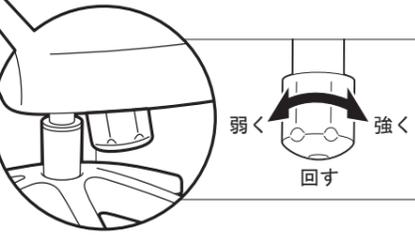
右下のレバーで背のリクライニングを初期状態で固定することができます。
リクライニングをしない状態（初期状態）でレバーを内側に押してください。

②座の上下調整

座ったままレバーを上に引けば座が下がり、レバーを離せば任意の位置で固定されます。座を上げるときはレバーを上に引いて腰を浮かせた状態で行ってください。

③アジャストアームの上下調節

（アジャストアーム付きの場合）
肘パッド下にある上下調節ボタンの上の部分を押すと上下の固定が解除されます。肘の高さは10段階（10mmピッチ）の調節が可能です。ボタンを離せば固定されます。

肘高調節：90mm

④リクライニング強弱調節

調節ハンドルを右に回すとリクライニングの際の背当て反発力が強くなり、左に回すと弱くなります。

「故障かな？」と思う前にご確認ください。

不調内容	確認事項	処理方法
座が上がらない	座に体重をかけたまま操作していませんか？	腰を浮かせた状態で操作してください。
	座の位置が一番上の状態になっていませんか？	上限以下の高さでご使用ください。
座が下がらない	座の前方に腰掛けた状態で操作していませんか？	座の中央部分に体重をかけ操作してください。
	座の位置が一番下の状態になっていませんか？	下限以上の高さでご使用ください。
キャスターの転がりが悪い	キャスターに異物（糸くずや毛糸など）がからみついていませんか？	異物を取り除くか、新しいキャスターと交換してください。
異音がする		お買い求めの販売店にご相談ください。

組立説明書

⚠ 組立上のご注意

下記の組立方法をよくお読みのうえ、二人で平らなところで組み立ててください。組立部品を残さず使用し、ねじは確実に締め、正しく組み立ててください。組立てが不完全ですと転倒事故や破損の原因となり、危険です。

部品明細（組み立てをはじめる前に下記部品が揃っているか確認してください。）

可動肘セット

固定肘セット

1 座高調節シリンダーの太いほうを、脚穴に差し込んでください。

2 背部を座にスライドさせ、穴位置をあわせます。
Ⓐ六角ボルトを付属の六角レンチを使って3ヶ所しっかりと締め込んでください。

3 座の裏にあるシリンダー取り付け穴に、座高調節シリンダーを差し込んでください。
※ 座に深く腰掛けてみて、確実に固定されていることと、座を持ち上げても脚が落ちないことを確認してください。

可動肘または固定肘を取り付ける場合

肘裏側にR／Lの刻印があるので確認してください。
座ったとき右側にくるほうがRとなります。
Ⓑ六角ボルトを付属の六角レンチを使ってしっかりと締め込んでください。